

廃棄予定のスペシャルティコーヒー豆が、極上のシルクを染め上げる。

ハニー珈琲 × 西村織物、地域連携による

「つづきの珈琲 博多織」アップサイクル製品(コースター・巾着)発売

～「本質的で持続可能な未来」を目指し、嗜好を超えたコーヒー体験をデザイン～

井崎珈琲有限公司(本社:福岡県福岡市博多区、代表取締役社長 井崎 康英、以下 井崎珈琲 商号:ハニー珈琲)は、スペシャルティコーヒーの製造過程で発生する規格外コーヒー豆をアップサイクルし、博多の地で歴史を重ねる西村織物との協業により、高品質なシルクをコーヒーで染め上げた織物製品「つづきの珈琲 博多織」コースターおよび巾着を開発いたしました。本製品は2026年2月20日(土)より、ハニー珈琲直営店舗およびオンラインショップにて販売を開始いたしました。



#### ■取り組み背景:規格外品を「地域資源」と「美」へと昇華させる挑戦

ハニー珈琲は、2001年に初めて福岡・博多にスペシャルティコーヒーを紹介して以来、「心を満たす豊かな時間をつくる」という想いのもと、情熱を持った生産者との信頼関係を築き、品質管理を徹底して良質なコーヒーを提供し続けています。

一方で、コーヒー豆を選別し製品化する過程において、形が悪かったり、わずかに欠けてしまったといった理由で商品化には至らない、いわゆる規格外のコーヒー豆がやむを得ず発生します。これらは食品としての品質には問題がないにもかかわらず、これまでは廃棄せざるを得ませんでした。

当社が掲げる「スペシャルティコーヒーを通じて、本質的で持続可能な未来を実現する」というミッションに基づき、この規格外品を「廃棄物」ではなく「地域資源」として捉え直し、博多の伝統技術と結びつけることで新たな価値を生み出すプロジェクトを始動しました。

#### ■製品のこだわり:西村織物が誇る「最高品質のシルク生地」

今回の取り組みは、単なるアップサイクルに留まりません。パートナーである西村織物が培ってきた、素材への一切の妥協がないものづくりが土台となっています。

- ・五感に響く素材感:西村織物のシルク生地は、上品で自然な光沢と、なめらかで心地よい手ざわりを併せ持つ高品質な素材です。糸の選定から織りの密度まで細やかに管理されており、しなやかさの中に日常使いにも耐える丈夫さを備えています。

- ・染料としてのコーヒーの可能性:シルクは染料を美しく受け止める特性を持っており、コーヒー液による染色では、化学染料には出せない深みと奥行きのある表情が生まれます。

- ・育てる価値:使うほどに風合いが増し、長く寄り添う一枚として価値を育てていく。そんな「本質的な良さ」を持つ生地だからこそ、捨てるはずだった豆に新たな命を吹き込むことができました。

#### ■「つづきの珈琲 博多織」の概要:博多の老舗同士の共鳴

この挑戦のパートナーとして、同じく博多の地で歴史と技術を持つ西村織物と協業しました。西村織物は、博多織の伝統を守りながら、オリジナルプロダクトの開発やアート・空間プロデュースなど、革新的な取り組みも展開されています。

## 【アップサイクルの流れ】

1. 規格外コーヒー豆の活用: 製品化できなかったスペシャルティコーヒー豆を使用し、コーヒー液を抽出。
2. コーヒー染料化: 抽出したコーヒー液を染料として使用し、西村織物にて糸を染色し、生地を製織。
3. 製品化: コーヒーが持つ深みのある色合いをまとった生地を用いて、コースターと巾着を制作しました。

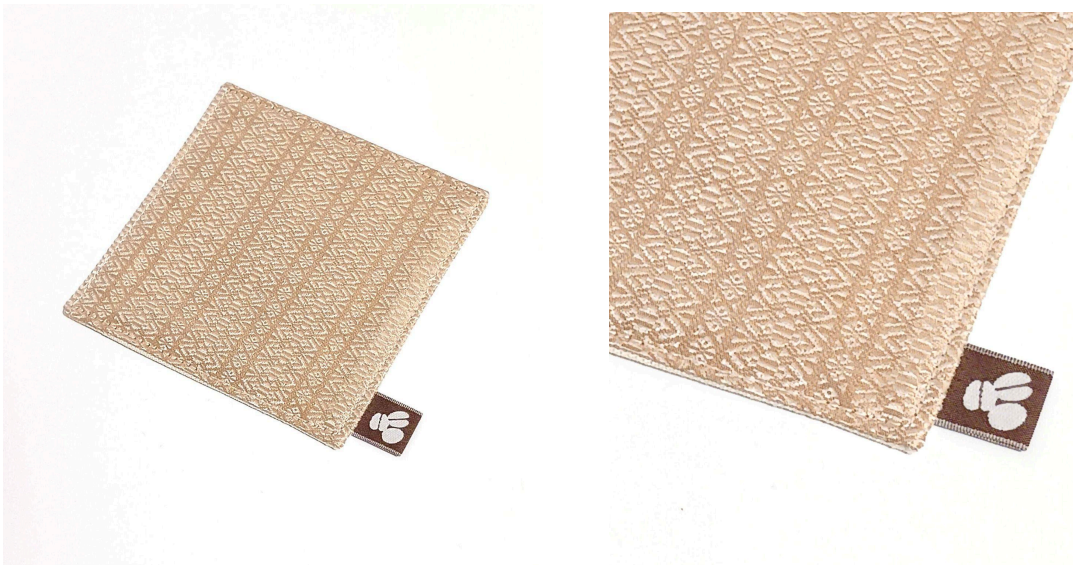
この取り組みにより、これまで捨てられていたはずのコーヒー豆が、全く新しい形で商品として生まれ変わりました。これは、単なる廃棄物削減に留まらず、地域に根差した歴史ある企業同士の技術と想いを結集させた、サステナブルな地域連携のモデルとなります。

### ■「つづきの珈琲 博多織」製品詳細

「一杯の、その先にある物語」を届けるため、製品名を「つづきの珈琲」と名づけました。

#### ・つづきの珈琲 博多織 コースター

コーヒータイムを彩る上質なコースターです。西村織物の繊細な技術とシルクの光沢が、「嗜好を超えたコーヒー体験」をさらに高めます。コーヒー豆が歩んできたストーリーと、博多の伝統を指先から感じていただける逸品です。



## ・つづきの珈琲 博多織 巾着

日常の小物を収める巾着は、シルクの滑らかな質感が際立つアイテムです。廃棄ロスを減らすというサステナブルな背景を持ちながら、手に取るたびに質の良さを実感でき、お客様の消費行動を「持続可能な未来」へと繋ぎます。



### ■井崎珈琲有限公司 代表 井崎康英のコメント

私たちがスペシャルティコーヒーを通じて実現したいのは、「嗜好を超えたコーヒー体験をデザインし、人々の心を満たす豊かな時間をつくる」というビジョンです。この豊かな時間は、生産者や環境、地域社会といった全ての工程が持続可能であることによって初めて実現します。

私どもは、良質なコーヒーをお客様へお届けするために、生産者との関係づくりを何よりも大切に、「共に良いコーヒーを作る」という情熱を共有しています。この生産地における持続可能性への取り組み(例: Growing Togetherプログラム: 文末の参考資料に記載)と同様に、消費地である博多においても、製造過程で生まれるロスを単なる廃棄で終わらせないという使命を感じています。

今回、博多の歴史と技術を継承する西村織物様との協業により、捨てるしかなかった資源に新たな息吹を吹き込むことができました。今回の取り組みが、スペシャルティコーヒーの持つ深いストーリーを、単に「飲む」という行為だけでなく、身近なアイテムを通して感じていただくための新たなデザインとなり、嗜好品という枠にとどまらないコーヒー体験をお届けすることにつながると考えています。このアップサイクル製品が、お客様にとってコーヒーを飲む価値体験をさらに高め、当社の目指す「本質的で持続可能な未来」への小さな一歩となることを願っています。

## < 補足資料 >

### ■井崎珈琲有限公司/ハニー珈琲

ハニー珈琲は、2001年に初めて福岡・博多にスペシャルティコーヒーを紹介したコーヒー豆専門店です。生産者と「共に良いコーヒーを作る」という信頼関係と情熱を共有し、毎年直接買付(ダイレクトトレード)を行うことで、良質なコーヒー豆の継続的な調達と、生産者の経済的な継続性を実現しています。全てのプロセスを自社で手掛け、品質管理を徹底しています。

公式HP : <https://www.honeycoffee.com/>

### ■スペシャルティコーヒー

日本スペシャルティコーヒー協会(SCAJ)において「消費者が美味しいと評価して満足するコーヒー」と定義されています。一般的なコーヒーの先物取引とは異なり、品質に応じて値付けされる直接取引(ダイレクトトレード)を前提とし、生産者の経済的継続性を確保し、コーヒー産業の持続可能性を支える重要な概念です。

### ■グローイングトゥゲザーの取組み

エルサルバドルのコーヒー生産者であるエミリオ氏が始めた持続可能なコーヒー生産に向けた取組み。特にコーヒー生産に課題を抱える中小規模のコーヒー生産者を中心に、環境・コミュニティ・持続可能性の3つを柱とした様々な取組みを通じて、コーヒー産業を未来へ残すことを目指しています。ハニー珈琲では、エミリオ氏とのかねてからのご縁があり、グローイングトゥゲザーを通じて仕入れたコーヒー豆を使用したコーヒー製品/ドリンクの販売金額の一部をエルサルバドルのコーヒー生産者へ寄付するという取組みを2024年12月にスタートしました。寄付された金額は、コーヒー生産活動をはじめ、生活、教育、医療、環境など多岐にわたり役立てられます。

公式HP : [https://www.honeycoffee.com/growing\\_together](https://www.honeycoffee.com/growing_together)

### ■西村織物

西村織物は、創始1587年の博多織最古の織元です。伝統的な織物はもとより、長年の技術を生かしたアートワークや小物も展開しています。「最古にして先端」今後も織物の可能性を広げていきます。

公式HP : <https://nishimura-orimono.jp/>

< 問い合わせ窓口 >

井崎珈琲株式会社

TEL : 092-292-7668(定休日:火曜)

Mail : [kiyokawa@honeycoffee.com](mailto:kiyokawa@honeycoffee.com)